

目次

【第1章：動詞の選択】

＜英作文問題＞	3
1. 動詞が文の要	4
2. 「言う」の受動態	6
3. 他動詞構文が基本	8
4. 「多少」の表現	10
5. 述語動詞の変換	12
＜章末問題1＞	14

【第2章：主語の決定】

＜英作文問題＞	15
6. 総称の you	16
7. 総称の可算名詞	18
8. 環境の it	20
9. 「～な人々」	22
10. 無生物主語	24
＜章末問題2＞	26

【第3章：名詞と形容詞】

＜英作文問題＞	27
11. 「AのB」	28
12. 名詞の語法	30
13. 同格 that の使用範囲	32
14. 人主語と事柄主語	34
15. 形容詞の語法	36
＜章末問題3＞	38

【第4章：他動詞構文】

＜英作文問題＞	39
16. 授与動詞	40
17. 三項動詞	42
18. 使役動詞	44
19. 知覚動詞	46
20. 動詞と that 節	48
＜章末問題4＞	50

【第5章：副詞的表現】

＜英作文問題＞	51
21. 「～しないで」	52
22. 対比の表現	54
23. 比較の表現	56
24. 最上級の表現	58
25. 「～しなければ」	60
＜章末問題5＞	62
＜最終問題＞	63

■ 表現ノート

(A)：自動詞と他動詞	5
(B)：賞罰動詞	5
(C)：「言う」の表現	7
(D)：紛らわしい形容詞	7
(E)：他動詞構文	9
(F)：自動詞＋前置詞	9
(G)：名詞句の主要語	11
(H)：不定詞と動名詞	11
(I)：名詞中心の表現	17
(J)：固有表現	17
(K)：形容詞＋前置詞	19
(L)：紛らわしい副詞句	19
(M)：無生物主語	25
(N)：否定表現	25
(O)：可算・不可算名詞	29
(P)：「AのB」の訳	29
(Q)：紛らわしい動詞	41
(R)：授与動詞	41
(S)：対になる表現	45
(T)：句動詞	45
(U)：紛らわしい名詞	53
(V)：カタカナ英語	53
(W)：日常生活の表現	55
(X)：論理展開の表現	55
(Y)：再帰動詞	57
(Z)：比較表現	57

■ 誤文訂正

(1)：動詞の選択	13
(2)：形容詞の語法	21
(3)：自動詞と他動詞	23
(4)：名詞と数	31
(5)：名詞句	33
(6)：前置詞句	35
(7)：形容詞構文	37
(8)：三項動詞	43
(9)：動詞表現	47
(10)：動詞構文	49
(11)：副詞句	59
(12)：接続詞と関係詞	61

第1章

動詞の選択

英文を組み立てる上で最も重要な動詞。この章では、英訳らしい文にするための動詞選択における留意点、そして選んだ動詞を正しく使う方法を学びます。

問題 次の文を英訳しなさい。

- もっと早く手紙の返事が出せなかったことをあなたに謝らなければなりません。
(⇒ 4頁：動詞が文の要)
- 郵便局への道を弟に教えるように言われたが、うっかり違う道を教えてしまった。
(⇒ 6頁：「言う」の受動態)
- 190もの加盟国からなる国際連合の本部はニューヨークにある。(The United ...)
(⇒ 8頁：他動詞構文が基本)
- 最近、買い物の際レジ袋を使うのをやめようという人がますます増えてきている。
(⇒ 10頁：「多少」の表現)
- 生活に苦しむ人が大勢いる中、大金を稼ぐことができた人たちがいたのは驚きだ。
(⇒ 12頁：述語動詞の変換)

- 問題：次の文を英訳しなさい。

もっと早く手紙の返事が出せなかったことをあなたに謝らなければなりません。

■ 主語と動詞の決定

英文を書くときの第一歩は「何がどうした」という主語と動詞 (S+V) を決定すること。上の日本語の問題文では動詞は「謝らなければならない」で、主語は省略されているので、動作主の「私」を主語として補って英訳する必要がある。よって、**I must [have to] apologize** のように主語と動詞が決まる。

■ 自動詞か他動詞か

動詞の後ろに何をどのように並べていくかは、その動詞の種類によって決まってくる。apologize は自動詞で直後に目的語 you を置くことができないから、**apologize to you** のように前置詞 to が必要となる。

「手紙の返事を出す」も動詞の種類に注意が必要。answer や reply などの動詞が使えるが、answer は他動詞なので **answer your letter** のように直後に目的語をとまない、reply は自動詞なので、**reply to your letter** のように前置詞を用いて「返事の対象」を示す (→ 5 頁：自動詞と他動詞)。

■ 賞罰動詞+for

「謝罪の内容・理由」は前置詞句 (for+名詞) で表すことができる。praise, scold, apologize などの動詞は「賞罰動詞」と呼ばれ、その多くは for で理由を示す (→ 5 頁：賞罰動詞)。前置詞の後ろは名詞なので answer / reply to を動名詞にし、否定の not を入れて、**for not answering / for not replying to** とする。

■ 「早く」(early と soon)

「早く」に対応する英語には early や soon がある。early は「(ある期間の中で) 早い時期に」で、例えば early in the morning は「午前中の始まりの部分」となる。一方 soon は「(基準となる時点の後) すぐに」で、「手紙を受け取ってすぐ」という意味では soon となる (→ 19 頁：紛らわしい副詞句)。「もっと早く」なので比較級 sooner とする。

- 解答：

I have to apologize to you for not answering your letter sooner.

□ 練習問題 1：

- あなたにしてしまったことについて謝らせてください。
- 警察は事故の原因については一言も触れなかった。

- ▼ 誤りを訂正しなさい。

She married with a rich man.

- ▼ 括弧の中の正しい語句を選びなさい。

- | | | |
|----------------|----------------|------------------------------------|
| 1) その件について話す | discuss | (the matter / about the matter) |
| 2) その件について話す | talk | (the matter / about the matter) |
| 3) 駅に着く | reach | (the station / to the station) |
| 4) 駅に着く | get | (the station / to the station) |
| 5) 彼女の目を見る | look | (her / at her) in the eyes |
| 6) 事故で助かる | survive | (the accident / from the accident) |
| 7) 彼女と連絡を取る | contact | (her / with her) |
| 8) 計画をよく考える | consider | (a plan / about a plan) |
| 9) 食事について不平を言う | complain | (the food / about the food) |
| 10) 互いに似ている | resemble | (each other / with each other) |
| 11) 立ち上がる | (rise / raise) | oneself up |
| 12) 横たわる | (lie / lay) | oneself down |

- ▼ 誤りを訂正しなさい。

We thanked to him of his kindness.

- ▼ 括弧に適切な語を入れなさい。

- | | |
|------------------|---------------------------------------|
| 1) 人助けしたことをほめる | (pr) him () helping others |
| 2) 人助けしたことに敬服する | (ad) him () helping others |
| 3) 規則に従わないことで罰する | (pu) him () not following the rules |
| 4) 規則に従わないことで叱る | (sc) him () not following the rules |
| 5) 約束を破ったことを責める | (bl) him () breaking his promise |
| 6) 約束を破ったことを責める | (ac) him () breaking his promise |
| 7) 約束を破ったことを非難する | (cr) him () breaking his promise |
| 8) 彼を殺人罪で告発する | (ch) him () murder |
| 9) 遅刻したことを謝る | (ap) () him () being late |
| 10) 遅刻したことを容赦する | (ex) him () being late |
| 11) 遅刻したことを許す | (fo) him () being late |
| 12) 彼の勝利を祝う | (co) him () his victory |